

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

- 企画名: 「国際協力を仕事にするとは」
- 企画実施概要: ①実施内容
国際協力という仕事の内容や、キャリアについて、NGO職員から具体的に聞く。
②対象者および参加人数
中学1年生～高校3年生 15名、教員4名 計19名

2 出張者氏名

並木麻衣

3 依頼元／主催団体名

普連土学園 中学校・高等学校

4 実施予定日時

2022/8/6

(土)

13:30 ～ 15:30

5 実施場所

会場名 スマートレンタルスペース御徒町(住所: 東京都台東区)

6 実施報告

自分の生活と海外の人々の問題が結びついていることは、これまで想像したことがなかったので、これからは意識してみたいと思った。(生徒)

海外の人たちの支援で、内容によっては現地の方々の意に沿わないものもあるのだと知った。具体的に知ることができてとてもよかった。(生徒)

国際協力についてのプレゼン大会に出た時、JICAに問い合わせたが忙しかったように思うような情報を得られなかった。早く相談員を知っていたらと思った。

7 写真



相談員制度について、参加した生徒たちに説明し、いつでも問い合わせができることなどを伝えた。

パワーポイントを使い、NGO職員の従事している仕事、考えていることなどを伝え、会場の質問にも答えた。

令和4年9月2日

外務省国際協力局
民間援助連携室

特定非営利活動法人
開発教育協会 (DEAR)

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 開発教育＜教材＞セミナー

企画実施概要： ①実施内容
神奈川県内を中心に開発教育、国際協力に関心がある教員や市民団体などが集まり、開発教育・国際理解教育の教材のあり方、可能性を考えるセミナーに、相談員として参加し、開発教育・国際理解教育に関する資料や教材、すすめ方などに関する相談対応を行った。

②対象者および参加人数
開発教育・国際理解教育・国際協力に関心のある市民、教員、NGO・NPO団体、学生等14名

2 出張者氏名 中村絵乃

3 依頼元／主催団体名 共催団体：かながわ開発教育センター

4 実施予定日時 令和4年8月20日（土） 10:00 ～ 17:00

5 実施場所 JICA横浜国際センター 4階

6 実施報告 開発教育やSDGs学習、国際協力、教材作成などに関心のある、教員やNGOスタッフなどがワークショップに参加し、教材づくりに関する意見交換を交わすセミナーで、NGO相談員のブース展示や教材紹介を行った。ワークショップにも一緒に参加し、教材作成のプロセスや、NGO団体などについての相談を受けた。教材作成を考える中で、既存のプログラムや、教材についての質問を複数の方から受けて、実際に教材を見せながら、説明することができた。

その他、SDGs学習のすすめ方や、授業の方法、テーマの選び方などについても相談があり、複数の教材や資料を参照しながら、対応することができた。

7 写真



相談員ブースの様子



セミナーの様子

以上

2022年8月18日

外務省国際協力局民間援助連携室 御中

団体名:特定非営利活動法人名古屋NGOセンター

住所:名古屋市中区新栄町2丁目3番YWCAビル7階

代表者氏名:代表理事 八木 巖

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名:

第10回森の音楽祭

企画実施概要:

①実施内容

ボリビアと日本をつなぐイベントにブース出展し、支援地のNGOが作成している雑貨の紹介を通してNGOの活動紹介を行うとともに、来場者および他の出展団体からの相談に対応した。

②対象者および参加人数

254名(大人166名、中高生10名、子ども78名)

<内訳>

参加者174名(大人105名、中高生10名、子ども59名)

出演者・出店者44名(大人38名、子ども6名)

スタッフ36名(大人23名、子ども13名)

2 出張者氏名

村山佳江

3 依頼元／主催団体名

NPO法人DIFAR

4 実施日時

2022年8月7日 (日) 10:00 ~ 15:30

5 実施場所

三重県津市三杉町八手俣 杣の森

6 実施報告

・来場者にブースに寄っていただくための工夫として、複数のNGOが取り扱う雑貨を紹介・販売した。結果、多くの来場者にブースに足を運んでいただくことができ、雑貨を切り口にNGOの活動内容の紹介を行った。

・親子連れの参加者が多く、雑貨を手にとりながら、親子でNGOとは何かについて理解を深めていただくことができた。

・教員のグループが参加していたため、教員または生徒が参加できるボランティアやインターンシップなどについて、情報提供を行った。

7 写真



ブースで来場者にNGOの情報提供を行った。

(写真1)



森の中で行われた音楽祭ということで、自然の中でイベントを楽しむ親子連れの参加者が多かった。

(写真2)

以上

令和4年8月29日

外務省国際協力局民間援助連携室

公益財団法人PHD協会

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名: Summer SDGs Festival for YouthにおけるNGO相談員ブース出展

企画実施概要: ①実施内容
Summer SDGs Festival for Youthにおいて、関西に事務所を有する3団体によるNGO相談員ブースを出展し、来場者からの相談に対応した。また、来場者にチラシを配布し、NGO相談員制度の広報を行った。
②対象者 主に高校生を中心としたユース世代 約300名

2 出張者氏名

関西NGO協議会 仲井友佳子 ※佐野光平は体調不良のため欠席。
テラ・ルネッサンス 小田起世和
PHD協会 中村朱里 三宅茉依

3 依頼元／主催団体名 (公財)PHD協会/関西NGO協議会

4 実施予定日時 令和4年8月21日 (日) 9:30～16:30

5 実施場所 大阪YMCA国際文化センター 2階ホール
(大阪市西区)

6 実施報告
高校生を中心としたSummer SDGs Festival for Youthに関西NGO協議会、テラ・ルネッサンス、PHD協会の3団体でNGO相談員ブースを出展した。会場には総計155人(参加者71名、出展関係者84名)が来場し、相談員ブースでは12人の相談対応を行った。
今年度はコロナ禍の中での対面実施となり、感染症対策に留意しながらの開催となった。相談者は高校生や大学生等のユース世代が中心であったが、教員やNGO関係者からの相談にも対応した。本イベントに参加した高校生、大学生の意識は高く、「将来、国際協力に関わりたい」「ユース世代にもっとSDGsに関心を持ってもらいたい」という前向きな内容が多かった。またNGO相談員制度の活用についても、チラシ配布や相談対応の中で広報を行うことができ、有意義な企画であったと考える。

7 写真

	
NGO相談員ブースにて相談対応をしている様子。	会場全体の様子。

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年9月5日

外務省国際協力局
民間援助連携室

特定非営利活動法人
AMDA社会開発機構

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： ウェストサイドカーニバル2022

企画実施概要： ①実施内容
イベントにブースを出展し、国際協力やNGOに関する相談に対応。NGOが実施するさまざまな国際協力やODA事業への携わり方、キャリアパスなどを紹介。
②対象者および参加人数
一般市民 8,800人

2 出張者氏名 山上正道(設営～14:15まで)／白幡利雄(14:00～撤収完了まで)

3 依頼元／主催団体名 一般財団法人岡山県国際交流協会／株式会社岡山コンベンションセンター

4 実施予定日時 令和4年8月11日 (木) 11:00～19:00

5 実施場所 岡山コンベンションセンター(岡山市北区駅元町14番1号)

6 実施報告 「ウェストサイドカーニバルに、「NGO相談員ブース」を設営。開場時間(11時～19時)を通じて、国際協力やODA、NGOに関する質問・相談に対応した。
また、ブースでは相談員制度の広報に務め、同制度活用の普及やプログラムへの参加を促した。なお、ブースを訪れた相談者は6名、相談件数は11件であった。

7 写真



ブースでの相談対応(山上)



NGO相談ブースの周囲の様子
(奥側が相談ブース)

以上

令和4年8月31日

外務省国際協力局
民間援助連携室

特定非営利活動法人
NGO福岡ネットワーク

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

- 企画名: 「いっしょフェス2022」
- 企画実施概要: ①実施内容:SDGsの目標達成に向けて活動している福岡市内の市民活動団体の活動紹介イベントにFUNNがブース出展。NGO相談員出張サービスとして相談ブースを設置
- ②対象者および参加人数:一般市民約120名

2 出張者氏名

原田君子、小原正道

3 依頼元／主催団体名

成瀬えみ市政の窓口

4 実施予定日時

令和4年8月27日 (土)

10:30 ~ 16:30

5 実施場所

福岡市男女参画推進センター(住所:福岡県福岡市南区)

6 実施報告

- イベント実施後アンケートより抜粋
- ・バーチャルウォーター(仮想水)の説明を聞いて、日本の農作物輸入と途上国の水の繋がりを意識することができた。
 - ・フェアトレードについて、認証ラベルの成り立ちについて理解が深まった。
 - ・近年話題となっているSDGsについて、自分の日常生活の関わりを知り、理解していないところまで詳しく話を聞くことができた。

7 写真



フェアトレードについて、コーヒーを事例に説明している様子

展示ブースの様子。入口にはバーチャルウォーターのクイズを設置

以上

令和4年9月3日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
沖縄NGOセンター

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名：教育現場におけるSDGsと国際協力

企画実施概要：①実施内容 県内教育機関におけるSDGsと国際協力について共に考える機会の提供として「世界がもし100人の村だったら」のワークショップを実施。

②対象者および参加人数 中学校教員37名

2 出張者氏名 奥山有希

3 依頼元／主催団体名 那覇市立松島中学校

4 実施予定日時 令和4年8月2日（火） 13:00～14:30

5 実施場所 松島中学校（住所：沖縄県那覇市古島2丁目11番地-2）

6 実施報告
・教育を受けられる、文字が読めるということが当たり前の子ども達に大切さを伝えることができる授業ができそう。
・ワークショップというのは苦手だったが、やり方によって、こんなに楽しく受けられると知って子ども達にもやってみたい。
・SDGsをどう教科に入れられるか悩んでいたけど、社会科では特に取り組みやすい授業ができると思う。

7 写真



世界がもし100人の村だったら（識字）
寸劇の様子

（写真1）

（写真2）

（写真2）

以上

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

- 企画名：沖縄移民の歴史から学ぶ国際協力
- 企画実施概要：

①実施内容
戦後荒廃した沖縄を救ったのは、海外の日系人たちから送られた救援物資だった。中でも語り継がれるハワイ日系人が送った550頭の豚のストーリーを学ぶと共に、現代における国際協力について考える。

②対象者および参加人数
今帰仁村内の小中学生19名

2 出張者氏名

渡邊 直美

3 依頼元／主催団体名

4 実施予定日時

令和4年8月17日（水）10：00 ～ 11：30

5 実施場所

今帰仁村中央公民館（住所：沖縄県今帰仁村）

6 実施報告

小学1年生から大学生まで年齢幅広く楽しめた。
沖縄県内外問わず参加者みんなが楽しめていた。

異文化体験と沖縄の歴史に関するワークショップでは、沖縄県外出身の大学生と今帰仁の小中学生が互いに知らないことを学ぶことができたのでよかった。これまでに知らないことを学ぶことや、実際に民族衣装を身につけて行う体験などがとても楽しく、子供から大人まで楽しめる内容であったと感じた内容的には少し難しいところがあるのかなと感じていたが、実際には全員が楽しみながら国際協力や異文化に触れることのできる良い機会であったと感じる。

7 写真

	
写真を用いて海外からの支援について説明している	

(写真1)

(写真2)

以上